

特定非営利活動法人HANDS ヘルスケア・システムの強化を通じたコミュニティの健康向上プロジェクト



ケリチョー郡の農村部

農村部の住民の多くは診療所まで数キロのところに住んでいる。(この写真では診療所は山間の奥。) 診療所までは、公共交通手段もなく、徒歩かバイクタクシーで行くが、診療所に行っても看護師がいなかったり数時間待たされることもある。衛生や健康に関する情報、たまに行く診療所やラジオからのみであった。



ケリチョー郡の農村部の一般的な家庭

茅葺き屋根に泥や牛の糞を混ぜて作った壁。一家族に台所、家族の寝室、割礼後の男子用の寝室、食糧庫など分かれている。水汲みは川や水溜所。人間だけでなく動物も集まる水源である。トイレのある家庭は少ない。

特定非営利活動法人HANDS ヘルスケア・システムの強化を通じたコミュニティの健康向上プロジェクト



ケリチャー郡農村部の無人診療所

10年前から住民によって細々と建設が進められているニヤリルブッチ村の診療所。看護師もおらず、電気や水、トイレもない。この地域に一番近い看護師のいる診療所は、5キロほど先にある。



ケリチャー郡農村部のコミュニティが運営する診療所の薬棚
看護師のいないケジリエット診療所には、地域住民が雇用した看護師補助がいる。しかし、保健省に診療所として登録しているにもかかわらず、薬品や医療機器はほとんどない。一番近い看護師のいる診療所は、5キロ以上先にあり、公共の乗り物もないこの山奥の村からのアクセスは非常に悪い。

特定非営利活動法人HANDS ヘルスケア・システムの強化を通じたコミュニティの健康向上プロジェクト



ケリチョー郡農村部の小学校にはトイレがなかった
事業地のトイレ普及率は低く、この小学校にはトイレが無かった。また全生徒のうち、自宅にトイレのある家庭に住んでいる子は3%ほどであった。



ケリチョー郡農村部の母親への聞き取り調査
診療所まで遠く、伝統的な出産を好む家庭の母親は、多くが自宅分娩や、診療所に行く途中で出産している。診療所が遠い母親は、診療所での妊婦健診や産後健診も定期的に受けず、赤ん坊に予防接種をしないケースもある。